

英語を楽しく

☆ややこしいけれども、覚えておくと便利な「not と no」

a) He is not a genius. He is a hard worker.

b) He is no genius. He is not smarter than you.



a) 彼が天才ではない。努力家だ。

b) 彼が天才だなんてとんでもない。君ほど頭はよくないよ。

a) は事実を述べた文

b) は「彼が天才であること」を強く否定し、反対の「頭が良くないこと」を強調して非難の意味を含みます。



ですから、

He is no fool. は、「彼が馬鹿なんてとんでもない。とても頭がいいよ。」
と言う称賛の気持ちを含んでいることになります。

文法的には **be 動詞の補語 (名詞・形容詞)** の形をとります。

● She is no scholar. を訳してみましょう。

She = no scholar.

「彼女は決して学者なんかではない。」ですね。

It's no joke.

It = no joke

「笑い事ではない。」



'no. には、
文字だけでは
わがらない深い意味
があります。

豆知識 He has no money. はやや文語的で、He doesn't have any money. か He hasn't got any money. とすれば口語表現になります。